

2024年上半期報告書

2024年上半期の活動を振り返り、主な成果と進展について報告いたします。

まず、クラウドファンディングを実施し、59名の方から総額326,500円もの支援をいただきました。この支援は、Will Abroadの活動をより一層強化するために活用され、留学希望者への情報提供やサポート体制の充実に貢献しました。支援者の皆様に心より感謝申し上げます。

また、下半期では、第一回Will Abroad 海外留学促進化プログラムを開始予定の準備をしました。このプログラムでは、アメリカを中心とした500以上の大学にコンタクトを取り、留学プログラムの拡大に努めました。その結果、約100大学との会議を実施し、26大学と1年間の契約を締結しました。この契約により、学生がより多くの選択肢から最適な留学先を選べる環境を整えることができました。

本プログラムは、留学を希望する学生だけでなく、各大学との信頼関係を深め、今後の連携を強化する重要なステップとなっています。さらに、2025年上半期においても、同様の取り組みを継続し、より多くの大学と提携を結ぶことを目指しています。これにより、留学プログラムのさらなる発展と多様な学びの場の提供が期待されます。

今後もWill Abroadは、留学希望者に対するサポートを充実させるとともに、より広い視野で海外留学の促進活動を展開してまいります。引き続き皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

海老澤 賢斉
2024年7月26日